環境配慮型 屋外コード集合型 光ファイバケーブル SG-EM**S-LAP 仕様書

新光技研株式会社

光ファイバ仕様書	SG-12-F003-2Z
型式名称 : SG-EM**S-LAP	2/4

1、適用範囲

本仕様書は、環境配慮型 屋外細径コード集合型 光ファイバケーブル について規定する。

型式名称: SG-EM**S-LAP ** 表示: 心線数 02,04 ②

2. 関連規格

① JIS C 3521	「垂直トレイ燃焼試験」
② JIS C 6820	「光ファイバ通則」
③ JIS C 6821	「光ファイバ機械特性試験方法」
④ JIS C 6823	「光ファイバ損失試験方法」
⑤ JIS C 6825	「シングルモート゛光ファイバ構造パラメータ試験方法」
⑥ JIS C 6827	「シングルモード光ファイバ波長分散試験方法」
⑦ JIS C 6831	「光ファイバ心線」
® JIS C 6835	「石英系シングルモード光ファイバ素線」
9 IEC 60793-2-50 fe	or B1.3
10 ISO/IEC11801 ,	JIS X 5150
(I) ITH T C CEO	Characteristics of a single-made entired fiber and cable

① ITU-T G.652 Characteristics of a single-mode optical fiber and cable
② ITU-T G.657 Characteristics of a bending-loss insensitive single-mode

optical fiber and cable

③ JCS 5505 環境配慮形光ファイバケーブル

ECO-OP/SF:環境配慮形難燃性光ファイバケーブル

使用材料 RoHS適合

3、構 造

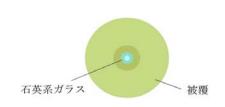
 $\hat{1}$

3-1 光ファイバ心線

光ファイバ心線の構造を表1に示す。

表1. 光ファイバ心線の構造

項目	仕 様
材質(ファイバ種別)	石英系ガラス (SM)
モードフィールド 径	9.2 \pm 0.4 μ m
クラッド 径	$125 \pm 0.7 \ \mu \text{m}$
ケーブル カットオフ 波長	1260 nm 以下
モードフィールド 偏心量	0.5 μm 以下
クラッド 非 円 率	1% 以下
被 覆	UV硬化型樹脂+ノンハロゲン樹脂
被覆 外径	0.9 mm



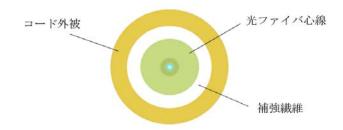
光ファイバ仕様書	SG-12-F003-2Z
型式名称 : SG-EM**S-LAP	3/4

3-2 光ファイバコード

光ファイバコードの構造を表2に示す。

表 2. 光ファイバコードの構造

項目	仕 様
緩衝材	アラミド繊維
外 被	耐燃性ポリエチレン
識別	コード外被上に 数字マーク
仕上り外径	1.8

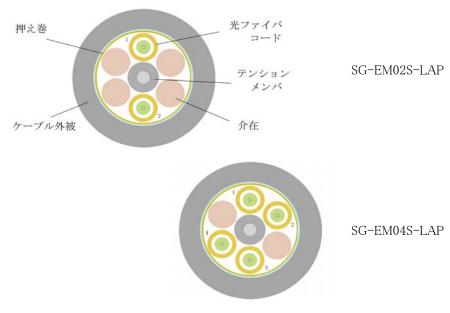


3-3 光ファイバケーブル

光ファイバケーブルの構造を表3に示す。

表 3. 光ファイバケーブルの構造

項目		単 位	仕 様
テンションメンバ	材質		0.7 mm径 亜鉛メッキ鋼線
	被覆材		ポリエチレン 黒
	被覆外径	mm	標準 1.95
外 被	材質		耐燃性ポリエチレン被覆 アルミラミネート
仕上外径		mm	標準 9.3
概算質量			80



〈ケーブル構造図〉

光ファイバ仕様書	SG-12-F003-2Z
and to the set	

型式名称 : SG-EM**S-LAP 4/4

4、光ファイバケーブルの特性

ケーブルの光学特性を表4に示す。

表4. 光学特性

項目	波 長	仕 様
伝送損失	1310 nm	0.4 dB/km 以下
	1550 nm	0.3 dB/km 以下

ケーブルの機械・温度特性を表5に示す。

表5. 機械・温度特性

項	目	単 位	仕 様
光ファイバコード	最大許容張力	N	60
*1	許容曲げ半径	mm	15
光ファイバケーブル	最大許容張力	N	160
	許容曲げ半径	mm	敷設時 186
*1	*2	mm	固定時 93

		·
使用温度範囲	$^{\circ}\! \mathbb{C}$	- 20 ∼ + 60

- *1 上記値にて敷設後、伝送特性値を満足すること
- *2 敷設時最小曲げ半径:ケーブル外径の20倍以上 固定時:10倍以上
- 5、標 識 ケーブルの適切な位置に下記の標識を連続表示する。
 - ・ SMR15 SG-EM**S-LAP (** 表示:心線数 02, 04) ② SHINKO GIKEN FRPE
 - ロット No.
 - ・ レングスマーク (開始番号は任意)
- 6、梱包形態 運搬・保管に耐えるような適切な荷造りをする。